

2018年5月31日

文京区議会議長 名取顕一 様

件名

沖縄「辺野古新基地」建設の中止を求める請願

請願者

文京9条の会連絡会 代表 平本喜祿 ㊞

文京区向丘1-20-6-1108 中村銘美堂

紹介議員

浅田保雄 印

藤原美佐子 印

関川けさ子 印

山本一仁 印

〔請願理由〕

沖縄にある米軍基地の大部分は、米軍占領下で造られたものです。米軍基地の集中に伴い、婦女暴行などの刑事犯罪が頻発し、加えて、ヘリコプターの墜落事故なども続発しており、沖縄県民の生活・安全が脅かされています。

このような状況下で、沖縄県民は辺野古の新基地建設に反対しています。理由は、

- ① 沖縄にとって命の源ともいえる海を埋め立てることは認められない。
- ② 米軍基地は日本の防衛のためのものであり、その負担は全国で平等に負うべきである。沖縄だけへの押しつけは差別である。
- ③ 辺野古新基地は普天間基地の代替だと政府は言っているが、強襲揚陸船の係船護岸や弾薬庫などを備えた新基地であって代替基地ではない。

などです。

わたしたちは、この沖縄県民の辺野古新基地建設反対の理由に賛同いたします。また、沖縄県民の反対を押し切った新基地建設は、地方自治・民主主義の精神にも反すると考えます。これらの理由から、辺野古新基地建設は中止されるべきだと考えます。

わたしたちのこのような請願の理由にご賛同いただき、下記請願を採択され、政府並びに関係省庁に対して要望書を提出していただけるよう要請いたします。

〔請願事項〕

- 一、沖縄の「辺野古新基地」建設の中止を国に求めること